



2022年12月22日

各 位

会 社 名 バリュエンスホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 寄 本 晋 輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 佐 藤 慎 一 郎
(TEL. 03-4580-9983)

株式取得及び簡易株式交換による 株式会社米自動車の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社米自動車（以下、「米自動車」という。）の発行済株式の一部を取得（以下、「本株式取得」という。）するとともに、当社を株式交換完全親会社、米自動車を株式交換完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」という。）を実施することを決議し、同日付で株式譲渡契約及び株式交換契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社は、会社法第796条第2項の規定に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により、本株式交換を実施する予定であります。

なお、本株式交換は、米自動車の直前事業年度の末日における総資産の額が当社の直前事業年度の末日における純資産の10%未満、かつ、米自動車の直前事業年度の売上高が当社の直前事業年度の売上高の3%未満であると見込まれる株式交換であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

記

1. 本株式取得及び株式交換の目的

当社グループは、事業だけではなく地球環境も含めた持続可能性を高め、中長期的な競争優位性を確立するため、「Circular Design for the Earth and Us」をパーパスに定め、「Circular Design Company」の実現を目指しております。

当社グループはブランド品、骨董品・美術品等の買取、販売を主としたリユース事業を行っており、不要になったモノを廃棄するのではなく、次に必要な方へつなげる、サーキュラー・エコノミーへの移行を進める役目の担い手であると認識しております。お客様とモノとのストーリーを大切に、多くのお客様へ「リユース」を提案することで、持続可能な社会の実現を目指しております。そして、既存ジャンルだけではなく、あらゆる実物資産の問題解決をワンストップで行うことで、お客様のライフタイムバリューの向上と収益機会の最大化を図るため、2021年4月より自動車の取扱いを開始しております。

米自動車は2013年に設立され、国内外の新車・中古車の販売、買取のほか、車検や点検などの整備サービスを自社工場にて行っております。特に、高級外車の整備を自社工場で行えることが特徴です。本株式取得及び本株式交換により、米自動車の持つtoC販路を活用することで、買い取った自動車を顧客へ直接販売することが可能となることに加え、強みである整備技術により、整備をしながらお客様に長く大切に乗り続けていただくことで、長期的な関係性を構築し、更に次の必要な人へつなげていく循環型社会の実現に寄与することが出来ると考えております。

2. 本株式取得及び本株式交換の方法

当社は、米自動車の発行済株式 100 株のうち、本株式取得により 84 株を購入し、残り 16 株については、本株式交換により取得し、これらにより米自動車を完全子会社化する予定です。

3. 本株式取得の概要

(1) 本株式取得の日程

(1) 株式取得承認取締役会決議日	2022 年 12 月 22 日
(2) 株式譲渡契約締結日	2022 年 12 月 22 日
(3) 株式取得完了日	2023 年 1 月 31 日 (予定)

(2) 本株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	米 武士
(2) 住所	東京都町田市
(3) 当社と当該個人との関係	当社と当該個人及びその近親者との間には、資本関係・人的関係・取引関係はありません。

(3) 本株式取得の取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権所有割合 0.0%)
(2) 取得株式数	84 株 (議決権所有割合 84.0%)
(3) 取得価額	米自動車 普通株式 504,000,000 円 アドバイザー費用 (概算額) 10,000,000 円 合計 (概算額) 514,000,000 円
(4) 異動後の所有株式数	84 株 (議決権所有割合 84.0%)

4. 本株式交換の概要

(1) 本株式交換の日程

(1) 株式交換承認取締役会決議日	2022 年 12 月 22 日
(2) 株式交換契約締結日	2022 年 12 月 22 日
(3) 米自動車臨時株主総会決議日	2023 年 1 月 26 日 (予定)
(4) 株式交換効力発生日	2023 年 2 月 28 日 (予定)

(注) 当社は、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより、本株式交換を行うことを予定しております。

(2) 本株式交換の方式

本株式交換は、当社を株式交換完全親会社、米自動車を株式交換完全子会社とする株式交換となります。また、本株式交換により当社から米自動車の株主に交付する対価は、当社の株式のみとなります。

(3) 本株式交換の割当の内容

	バリュエンスホールディングス 株式会社 (株式交換完全親会社)	株式会社米自動車 (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当比率	1	2,175
株式交換により交付する株式数	当社普通株式：34,800株	

(注1) 株式の割当比率

米自動車普通株式1株に対して、当社の普通株式2,175株を割当交付します。ただし、効力発生日(2023年2月28日予定)の直前時点において当社が保有する米自動車普通株式については、本株式交換による株式の割当交付は行いません。

(注2) 本株式交換により交付する当社の普通株式数

本株式交換に際して、当社の普通株式34,800株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、新規の株式発行を行う予定です。

(4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

米自動車は、新株予約権及び新株予約権付社債のいずれも発行していないため該当事項はありません。

(5) 本株式交換に係る割当の内容の算定根拠等

①割当の内容の根拠及び理由

当社は、本株式交換に用いられる上記4.(3)に記載の株式の割当比率(以下、「本株式交換比率」という。)の算定に当たって、公正性及び妥当性を確保するため、両社から独立した第三者算定機関に株式交換比率の算定を依頼することとし、グローウィン・パートナーズ株式会社(代表者:佐野哲哉、住所:東京都千代田区永田町2-14-3 東急不動産赤坂ビル8F。以下、「グローウィン・パートナーズ」という。)を第三者算定機関として選定しました。

当社は、グローウィン・パートナーズから提出を受けた株式交換比率の算定結果を参考に、両社の財務状況・資産状況・将来の見通し等の要因を総合的に勘案した上で、両社間で株式交換比率について協議・検討を重ねてきました。その結果、当社及び米自動車は、本株式交換比率はそれぞれの株主の皆さまにとって妥当であり、株主の利益を損ねるものではないとの判断に至ったため、本株式交換比率により本株式交換を行うことにつき、合意いたしました。

なお、本株式交換比率は、本株式交換契約に従い、算定の基礎となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、両社間で協議の上変更することがあります。

②算定に関する事項

(算定機関の名称並びに上場会社及び相手会社との関係)

グローウィン・パートナーズは、当社及び米自動車からは独立した算定機関であり、当社及び米自動車の関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係を有しません。

(算定の概要)

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場しており、また、市場株価は日々変動することから、一時点の株価終値だけではなく過去の平均株価も考慮するため、市場株価平均法(算定基準日は2022年12月21日とし、算定基準日までの直近3ヶ月間の各取引日の終値の単純平均値)により、1株あたり2,751円を採用することにいたしました。なお、算定基準日の株価終値は2,613円です。

これに対し、非上場会社である米自動車の株式価値については、グローウィン・パートナーズに算定を依頼し、算定書に記載された算定結果のレンジ内(534百万円~663百万円)で、当事者間

で慎重に協議の上、1株あたり6百万円としました。

なお、グローウィン・パートナーズは、米自動車の株式価値の算定に際して、米自動車は非上場であり市場株価法は採用できず、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく収益獲得能力を評価に反映させるためにディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（DCF法）を採用するとともに、比較可能な上場類似会社が複数存在し、類似会社比較による株式価値の類推が可能であることから類似会社比較法を用いて株式価値の算定をしております。

算定の前提とした財務予測には、子会社化後に予測される米自動車の経営成績及び財政状態を用いており、大幅な増減益や資産、負債の金額が直近の財務諸表と比べて大きく異なることなどを見込んでいる事業年度はございません。

以上の算定結果を踏まえ、当社は本株式交換比率について検討し、交渉を行った結果、上記4. (3)記載のとおり、米自動車株式1株に対して、当社株式2,175株を割当てることと決定いたしました。

なお、グローウィン・パートナーズは、米自動車の株式価値算定に際して、提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている情報等を原則としてそのまま採用しております。

また、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、米自動車の株式価値算定に重大な影響を与える可能性のある未開示の情報は存在しないこと、かつ、米自動車の将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づき合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

(6) 上場廃止となる見込み及びその事由

本株式交換において、当社は株式交換完全親会社となり、また、株式交換完全子会社となる米自動車は非上場会社のため、該当事項はありません。

5. 異動する子会社及び本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社 (2022年8月31日現在)	株式交換完全子会社 (2022年8月31日現在)
(1) 名称	バリュエンスホールディングス株式会社	株式会社米自動車
(2) 所在地	東京都港区港南 1-2-70 品川 シーズンテラス 28F	東京都港区東麻布 1-10-13 東麻布 アネックスビル 1F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 寄本 晋輔	代表取締役 米 武士
(4) 事業内容	グループ全体の経営・マネジメント強化、戦略立案・策定	国内外の新車・中古車の販売・買取、車検・点検・自動車分解整備・板金塗装等
(5) 資本金	1,146百万円	5百万円
(6) 設立年月日	2011年12月28日	2013年5月1日
(7) 発行済株式総数	13,335,620株	100株
(8) 決算期	8月31日	11月30日
(9) 従業員数	108名	13名
(10) 主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行	株式会社三井住友銀行
(11) 大株主及び持株比率	SFプロパティマネジメント株式会社：57.33%	米 武士：100.00%

	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) : 5.41% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) : 5.11% Goldman Sachs Bank Europe SE, Luxembourg Branch : 3.68% 寄本 晋輔 : 3.66% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TRUITY : 3.50% 寄本 晃次 : 3.48% BBH/SUMITOMO MITSUBISHI TRUST BANK, LIMITED (LONDON BRANCH) /SUMITIL/JAPAN SMALL CAPITAL FUND CLT AC : 1.12% BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC I SG (FE-A C) : 0.77% 株式会社日本カストディ銀行 (信託B口) : 0.71%					
(12) 主要な取引先	リユース業者	株式会社ユー・エス・エス 東京都中古自動車販売商工組合 他				
(13) 当事会社間の関係						
資本関係	なし					
人的関係	なし					
取引関係	なし					
関連当事者への該当状況	なし					
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態						
決算期	バリュエンスホールディングス株式会社 (連結)	株式会社米自動車 (単体)				
	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期	2019年 11月期	2020年 11月期	2021年 11月期
純資産 (百万円)	6,735	7,270	7,853	20	47	70
総資産 (百万円)	15,378	18,727	23,249	201	334	469
1株当たり純資産 (円)	512.88	539.40	586.41	207,298.87	471,333.51	703,288.73
売上高 (百万円)	37,932	52,512	63,385	409	679	1,036
営業利益 (百万円)	631	1,169	1,888	14	29	22
経常利益 (百万円)	622	976	1,791	14	34	30
当期純利益 (百万円)	305	725	969	12	26	23
1株当たり当期純利益 (円)	23.53	54.87	74.06	120,007.43	264,034.64	231,955.22
1株当たり配当金 (円)	25.00	25.00	25.00	-	-	-

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。なお、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

6. 株式交換後の状況

株式交換完全親会社である当社において、本株式交換による商号、本店所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期についての変更はなく、純資産の額及び総資産の額については、現時点では確定しておりません。

7. 会計処理の概要

本株式交換に伴う会計処理は、企業結合に関する会計基準における取得の会計処理を適用する見込です。これに伴いのれんの発生が見込まれますが、その金額は現時点では確定しておりません。

8. 今後の見通し

本株式取得及び本株式交換による米自動車の子会社化に伴い 2023年2月28日をみなし取得日とし、当第2四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結し、当第3四半期連結会計期間より損益計算書を連結する予定です。本件が2023年8月期の業績に与える影響は軽微であります。

(参考) 当期連結業績予想 (2022年10月14日公表) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2023年8月期)	78,500	2,500	2,350	1,300
前期連結実績 (2022年8月期)	63,385	1,888	1,791	969

以上